

# Overseas Conference/Exhibition Related Services

---

2022 / 2023

海外カンファレンス/展示会関連サービスのご紹介

mct

## 世界各地で開催されるデザイン&イノベーションのカンファレンス/展示会に参加しませんか？

Join us across the globe attending the leading design and innovation conferences/exhibitions.

mctの新たなグローバル展開の一環として、私たちのチームは国際的なデザインやイノベーションの主要なカンファレンスや展示会に出席し、この分野の最新情報をお届けします。

わたしたちは、あなたのチームに最も適した方法で、この冒険に参加する機会をご提供します。

As part of mct's renewed global reach, our team will be attending the leading design and innovation conferences and exhibitions internationally to bring you the latest updates on the field.

We want to give you the opportunity to join us in this adventure the way that suits your team the most.



Reference events – list updated as new events appear and as per your suggestions.

## わたしたちが提供するサービス

### What do we offer?

mctのチームは、あなたのチームが、進化する現場の現実を常に把握できるようにするために、デザインリサーチの専門知識と現場での経験を生かし、一般的なカンファレンスや展示会のレポート以上のものをご提供したいと考えています。わたしたちは、お客様が最先端のカンファレンスや展示会、イベント、その周辺の情報など、お客様が求めているあらゆる情報を入手できるよう、テーラーメイドのサービスをご提供します。

あなたのチームは、カンファレンスや展示会に関するニュースや一般的なレポートを無料で得ることができます。その上で、さらにカスタマイズされた関連サービスをリクエストすることができます。

With the goal to help your team keep up to date with the evolving reality in the field, mct's team will apply its expertise in design research and its experience in the field, to provide much more than just general conference reporting. We want to provide tailored services to help you be up to date with leading conference and events and everything around them.

Your team will get free news and general reports on conferences and exhibitions. You can then request further customized related services.



## わたしたちが提供するサービス

### What do we offer?

#### 01. テーラーメイド・レポート Tailored Reporting

カンファレンスの中で、特に興味がある特定のセッションや、より深く理解したい特定のトピックについて、mctのメンバーがあなたのニーズに合わせて参加し、レポートをカスタマイズします。

If interested in particular sessions of a conference, or deeper understanding of certain topics presented in the event, mct members can adjust their plans to report for your needs.

#### 02. 個別ワークショップ/レクチャー Post Workshop/Lecture

カンファレンスや展示会で得た情報・知識をもとに、mctメンバーがオーダーメイドのワークショップやレクチャーを提供。イベントでの学びをあなたのチームに紹介したり、個別のトレーニングを提供します。

With all the knowledge obtained from a conference/exhibition mct members can set-up a tailored workshop or lecture to introduce or train your team with the learnings from the event.

#### 03. ライブ/ヴァーチャルツアー Live/Virtual Tour

現地のカンファレンス/展示会に参加する場合、mctのメンバーと現地パートナーがあなたのニーズに合わせてツアープランを組み立て、現地でのガイド・通訳から移動、宿泊まで、スムーズな体験をお手伝いします。遠隔地から参加する場合も、ビデオによるイベント実況、リアルタイムでのレビュー、参加者とのリモートでの対話など、没入できる体験をご提供します。

If you are attending an onsite conference/exhibition, mct members and local partners will work with you to tailor a tour plan to your needs and ensure a seamless experience, from onsite guiding and interpretation to transportation and lodging. If you are attending remotely, we will provide an immersive experience through live video coverage of the event, real-time reviews, and remote interaction with attendees.

#### 04. イベント開催地域でのリサーチ Research on Event Region

カンファレンス/展示会を開催している期間中やその前後に、mctのメンバーは、その地域に関連するお客様の関心のあるトピックについて、あなたのチームのためにカスタマイズしたデザインリサーチプロジェクトをご提供します。

While on site for a conference/exhibition visit in a particular country, mct members can conduct tailored design research projects for your, around topics of your interest relevant in that particular geographical area.

# 01. テーラーメイドレポート (サンプル)

## 01. Tailored Reporting (example)

### Milan Design Week 2019

#### ミラノサローネ2019概要

**期間**  
2019年4月9日(火)~14日(日) 6日間

「ミラノサローネとは、毎年4月にイタリア・ミラノで開催される世界最大のデザインの祭典です。  
見本市会場で行われる世界最大規模の家具見本展「Salone del mobile」は、2019年で58回目を迎え、世界中から30万人以上が来場します。同時期に、ミラノ市街各所のおよそ1000箇所で企業やデザイナーの展示会やイベント等が開催されます。見本市とミラノ市内で行われるデザイン週間を総じて「Milan Design Week」といい、日本ではミラノサローネと呼ばれています。  
ブランディング目的や家具以外のプロダクト展示を目的とした企業は主にミラノ市街に出席し、多くの日本企業も世界観を表現したアートインスタレーションや自社技術を駆使したインスタレーションや展覧会などを展開し、世界中のメディア、デザイナー有識者などから注目されています。  
EU経済の悪化で来場数が低迷した時期があったが、2015年のミラノ万博を境にさらにパワーアップしています。



Salone del Mobile Milano  
サローネ・デル・モービレ  
場所：ロー・フィエラ  
見本市会場



Interni al Fuori Salone 2019  
インテルニ  
場所：ミラノ大学  
ミラノ市内メイン会場

2019年よりS.projectがスタート。奇数年の今年は照明、オフィスの年、サレリテ(若手デザイナー出展)のテーマはワード。

HUMAN SPACESと題して、人、必需品、サステナビリティ、環境をテーマに数十社がプロジェクトを発表。

2019年見本市会場来場者数：386236人(2017年から12%アップ)

Copyright@remon inc

#### メディア掲載：SNS

Instagramでの掲載は、大きさ、カラーなどインパクトがある「インスタ映え」するものが多かった。

- Versace
- Louis Vuitton
- ドコモ前が、B&BイタリアUpチエア(ガエタノ・ペッシ)
- The pool clue.のコンテナでの展示
- 黒い壁で埋め尽くされた空間は2017年のVenezia biennaleのインスタレーション。メキシコのアーティスト Carlos Amorales による
- 電子タバコIQOSのトルトーナ地区の作品は、インパクトが高かった。






Copyright@remon inc

#### ミラノサローネ2019の潮流

##### ■メインストリーム

#### 人間を中心に

Fuori Saloneのリーダーメディア「INTERNI」が発表した2019年のテーマが「Human Space」。3年に一度開催される第22回トリエンナーレのテーマが「Broken Nature」。この2つのテーマが今年のミラノサローネの軸となった。  
人の感覚、思考、環境、テクノロジー、コミュニケーション、スペースなど人間を中心として提案が全体的に多くみられた。また、サステナビリティ社会のための問題提起から課題解決までをデザイン的にプレゼンテーションするものも多かった。  
また、トレンドリーダー「ロッサナ・オルランディ」がヤングデザイナー、有名デザイナーを巻き込んだプラスチックをつかった2つのアップサイクルプロジェクトを発表したことも影響が大きい。日本企業では、SONYとLexusがこのテーマに含致したようだ。



INTERNIのテーマ[Human Space]



Triennaleのテーマ[Broken Nature]

1. サステナブルデザイン
2. 感覚のデザイン
3. 人間の思考
4. テクノロジーの共存

##### ■その他の傾向

#### 異業種の参入

##### ファッション・自動車会社

数年前からファッション、自動車会社の参入は積極的であったが、さらに多くのファッションブランドが今年から参入した。ブランド力が高いファッション系従業員ブランドは、今や老舗インテリアブランドを追い抜いていきよい。

Copyright@remon inc

#### ビジネス戦略の変化

長いヨーロッパ不況の末に、ここ数年でいくつものインテリブランドの経営体制が変化した。  
また、サルティナバル社会に貢献すべく製造、素材、デザインなど総合的に戦略を見直す企業もあった。

#### 新しいデザインアプローチ

フォルムのデザインではなく、プロセスやプラットフォームをデザインする動きがヤングデザイナーで盛んになりはじめている。

#### 1. Sustainable Design: リサイクル、アップサイクル、フェアトレード

##### ■アップリサイクル

#### Ro Plastic : Rossana Olrandi

ロザンナ・オルランディのアップサイクルプロジェクトは、プラスチックを否定するのではなく、さらに価値のあるものにしていくのがこの提案



ROプラスチックプライズ  
ヤングデザイナーから公募したファイナリストの展示。

##### ■リサイクルアート

#### Human Space

インテルニのメイン会場、ミラノ大学ではプラスチックの廃材によってつくられている。プラスチックを否定するのではなく、さらに価値のあるものにしていくのがこの提案



ペットボトルキャップを集めた壁面で、HELPが浮かび上がる。  
災害  
支援  
作品  
が。

##### ■フェアトレード

#### M'afrique : Moroso



Ro Plastic Master's Pieces  
レオナルド・ダ・ヴィンチ科学博物館では著名デザイナーによるアップサイクルプロダクト展覧会

Copyright@remon inc

## 02. 個別ワークショップ/レクチャー (サンプル)

### 02. Post Workshop/Lecture (example)

### UX Research (Future LondonAcademy)

アジェンダ

Part1 15:00-15:30 「世界のリサーチイノベーション」

- ・リサーチの世界的トレンド
- ・Future London Academy “UX research” report

Part2 15:30-16:50 「mctのリサーチイノベーション」

- ・リモートコラボレーションの促進
- ・リモートユーザーテストプラットフォームの普及
- ・ユーザーフレンドリーなデータベースツールの活用とインサイトの共有

Part3 16:50-17:00

- ・Q&A online

**FUTURE LONDON ACADEMY**

Today 5pm BST	Wednesday 9am BST	Wednesday 5pm BST	Thursday 4pm BST	Thursday 4pm GMT
Brad Nunnally & David Farkas Pioneers Research	Kate Towsey Atlassian Research Ops	Mandeep Basi, Ex-Shopify Sharing Research	Jim Kalbach, MURAL From Insight to Action	Rebecca Destello & Anuj Tewari, Facebook Research Impact

Online

**UX RESEARCH  
LIVE**

FUTURE LONDON ACADEMY

13 — 15 April

FUTURE LONDON ACADEMY

COURSES FOR BUSINESS SPEAKERS JOURNAL

**UX RESEARCH \* LIVE \***

A 3-day online programme for Researchers, Heads of Design and Product Managers diving deeper into different research approaches – from Atomic Research to structuring ResearchOps and building insight-driven culture.

↓ SCROLL DOWN

### 03. ライブ/ヴァーチャルツアー (サンプル)

03. Live / Virtual Tour (example)

Milan Design Week 2019



## 0.4 イベント開催地域でのリサーチ (サンプル)

### 04. Research on Event's Region (example)

#### Circular Futures 2030 Reporting (Amsterdam)

